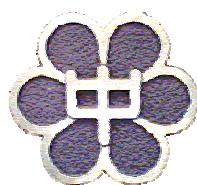


平成20年度
新入生保護者説明会資料



国際港都横浜の中心に位置する学校ということで「港中学校」の名が冠せられました。今でこそビルが林立していますが、開校当時はこの辺りにも牧場があったそうです。その牧草地にある「かたばみ」を図案化したのが港中学校の校章です。三枚の葉は「素朴（質実剛健）・勤労（勤労愛護）・意志（強固な意志）」の精神を表し、中央の「中」の字は港中学校を表しています。

横浜市立港中学校

〒231-0023 横浜市中区山下町241番地
Tel 045(681)3618 FAX 045(663)2549
<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/minato/>

1 学校の概要

校名 横浜市立港中学校
所在地 〒231-0023
横浜市中区山下町241番地
電話 045(681)3618 FAX 045(663)2549
<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/minato/>



創立 昭和22年4月1日 横浜市立北方中学校として創立する。
昭和23年4月1日現在地移転に伴い校名を「港中学校」と定める。

学校長 高橋 和男

教職員数

校長	副校長	教諭	養護教諭	講師	
1	1	23	1	2	
事務職員	技術史員	校医	薬剤師	スクールカウンセラー	合計
1	2	4	1	1	37

生徒数 (平成20年1月8日現在)

	1年	2年	3年	合計
男子	58	63	67	188
女子	56	45	53	154
合計	114	108	120	342

学区 元街小学校の通学区域全域、北方小学校の通学区域の一部

2 学校教育目標

- 生きる力と学ぶ力を身につけます。
- 自立的な態度と見つめる態度を身につけます。
- 豊かな心と感謝する心を養います。

【指導目標】

将来を担う生徒たちが夢や希望をいだき、思いやりの心を持ち、共に生きる中で、創造性に富み、自らの心と体を健やかに育み、生きる意味をとらえ、個性豊かに自分たちの力を伸ばしていけるようにつとめます。

- 自らの生きる力を創り、生涯にわたって学び続ける生徒の育成をはかります。
- 自主的に判断し、自立的に行動する態度と、地域を見つめ、社会を見つめ、豊かなかかわり合いを持つ態度を身につけた生徒の育成をはかります。
- 人間尊重の精神を基に豊かな心を養うことの大切さや、感動する心が生活をより豊かにすること、また自然に対する畏敬の念を持ち、個性豊かな文化の創造を目指す生徒の育成をはかります。

3 教育課程

①学習教科及び年間時間数

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保体	技家	英語	選択	道徳	学活	総合	合計
1年	140	105	105	105	45	45	90	70	105	0	35	35	100	980
2年	105	105	105	105	35	35	90	70	105	50	35	35	105	980
3年	105	85	105	80	35	35	90	35	105	105	35	35	130	980

1年生時間割(例) 前期

	月	火	水	木	金
	朝自習				
1	国語	音楽	理科	数学	保体
2	社会	国語	英語	保体	社会
3	理科	数学	技家	理科	数学
4	保体	美術	技家	英語	国語
5	道徳	英語	社会	国語	学活
6	(総合)	総合		総合	

(例) 後期

	月	火	水	木	金
	朝自習				
1	国語	音楽	理科	数学	保体
2	社会	国語	英語	音/美	社会
3	理科	数学	技家	理科	数学
4	保体	美術	技家	英語	国語
5	道徳	英語	社会	国語	学活
6	(総合)	総合		総合	

※前期と後期で時間割がかわります。

※総合的な学習の時間(上記以外)は、月・水・金の6校時や学習内容に応じてまとめ取りの形で入ります。

前期 保体が週3時間 後期 音/美は10～12月まで音楽、1～3月は美術です。

《教科学習》

算数→数学、図工→美術、体育→保健体育、家庭→技術家庭と名称が変わり(保健体育男女別学)、新たに英語が加わって9教科になります。また、定期的に一斉テスト(定期テスト1・2・3・4・学年末テストの計5回)が実施されます。

教科学習を通して、生徒一人ひとりが基礎的・基本的な内容を確実に身に付け、問題解決能力、創造的な思考力、的確な判断力や表現力、さらに進んで困難に立ち向かう積極的な態度や忍耐力、持続力を養うことなどを中心のねらいとしています。

《教科外学習》

○道徳

自然や人とのふれあい、福祉や人権にかかわる学習等を行っています。また、体験学習等のかかわりで規範意識を培っています。

○特別活動

学級活動、生徒会活動等を行います。ここでは、学級単位の活動・学年単位の活動・全校での活動が行われます。



○総合的な学習の時間

社会人講師の授業・職業体験・環境教育・ボランティア活動・国際理解教育など体験的な学習や社会や地域との関連を重視した学習活動を行います。教科学習や特別活動、道徳で学んだことやその結びつきを生かして知育・徳育・体育の総合的な発達と社会性を重視した学習活動として実施します。

教科外学習では生徒の自主的実践的な活動を通して、集団生活や共生の意識、社会的な思考などを養い、人間としての生き方の自覚を深め自己を生かす力を養うことを中心のねらいとしています。

☆ 教科学習、教科外学習を合わせて、国際的な広い視野をもつことや自ら進んで学び続ける意志をもつこともねらいとしています。

②主な学校行事（平成17年度） ああああああああああああ

【前期】

- 4月 入学式 始業式 授業参観・懇談会 定期健康診断 家庭訪問
- 5月 土曜参観 野外学習（1年）自然教室（2年）
- 6月 中間テスト 生徒総会 福祉教育 修学旅行（3年） ふれあいバザー
- 7月 個人面談
- 9月 期末テスト 体育祭
- 10月 終業式 学級懇談会



【後期】

- 10月 始業式 社会人講師授業（全学年） 授業参観週間
- 11月 合唱コンクール 市学習状況調査 個人面談（3年） 中間テスト
- 12月 マラソン大会 個人面談
- 1月 社会人講師授業（1・2年）
- 2月 地域清掃（1・2年） 3年期末テスト 1・2年期末テスト 卒業遠足 授業参観・懇談会（1・2年）
- 3月 卒業証書授与式 校外学習（1年） 職業体験（2年） 修了式



4 中学校の生活

①一日の生活

正門開門	8 : 10
予鈴（正門閉門）	8 : 25
朝自習	8 : 30～8 : 35
朝学活	8 : 35～8 : 45

週番活動

給食はありませんが、お弁当の販売をおこなっています（8時25分までに申し込み）

	5時間授業	6時間授業	
1	8 : 50～ 9 : 40	8 : 50～ 9 : 40	休み時間は10分
2	9 : 50～10 : 40	9 : 50～10 : 40	
3	10 : 50～11 : 40	10 : 50～11 : 40	
4	11 : 50～12 : 40	11 : 50～12 : 40	
昼食	12 : 45～13 : 05	12 : 45～13 : 05	
昼休み	13 : 05～13 : 25	13 : 05～13 : 25	
5	13 : 30～14 : 20	13 : 30～14 : 20	
6		14 : 30～15 : 20	一般生徒下校
学活	14 : 25～14 : 35		
清掃	14 : 35～14 : 50	15 : 20～15 : 35	
終鈴	14 : 55	15 : 55	

課外活動（部活動・生徒会活動・学級活動など）の終了時刻			
	4月～9月	10・2・3月	11月～1月
活動終了	18 : 00	17 : 30	17 : 00
完全下校	18 : 30	18 : 00	17 : 30

日没時刻を配慮して、終了時刻を決めています。

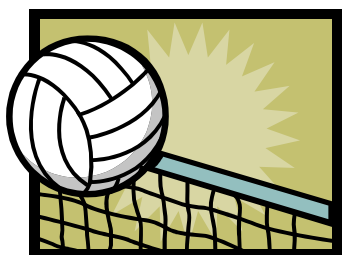
② 部活動について

中学校では、自分の趣味や教養を深めるとともに、からだや精神を鍛えるために、生徒は課外の活動として全員部活動に参加することになっています。対外試合や校外発表などに当たっては早朝練習や休日の活動も行います。

平成19年度実施部活動

《運動系》 バレーボール（女子） バasketボール 剣道 柔道 硬式テニス
 野球（男子） サッカー（男子） 卓球 ハンドボール 陸上競技





《文化系》 吹奏楽部 美術部



③生活のきまり

- ・服装 標準服を着用することを原則とします。
- ・通学用バッグ 学校で指定したもの（通称「港バッグ」）を使用します。
- ・頭髪等について 中学生らしく清潔でさっぱりとした頭髪に定めています。

- ・各種の届け
欠席届 生徒手帳などに保護者が記入・捺印してください。
8：20頃までに保護者が学校に直接電話をしてください。
また、生徒手帳の欠席届欄に保護者が記入・捺印して、近所の友人を通じて担任に提出されても結構です。
- 遅刻届 欠席届と同様
- 早退届 朝の学活の時に本人が担任に提出してください。
- 見学届 体育などで活動ができない時は本人が教科担任に提出してください。
- ・持ち物について 授業に関係ないもの、貴重品は原則として持ってこないことになっています。
- ・その他 自転車通学は禁止しています。
弁当は各自で用意か学校での弁当注文をしてください。
(飲み物は学校でお茶を用意します)

④中学生の健康について

入学当初は授業の形態や内容の変化(教科担任制)にとまどい、交友関係や対人関係も大きく変わって心身共にかなり疲労します。帰宅後は休養に努められるようご配慮ください。

ア 登校前に十分健康のチェックをお願いします。

〈チェックのポイント〉

顔の色つや、食欲、体温(平熱より1℃以上高いのが発熱)、疲れやだるさなどを訴えていないかなど。

イ 栄養のバランスが必要な成長期を過ごすために、朝食を食べてから登校をするようにしてください。また、昼食はできる限り手作りの弁当を持たせてください。



ウ 保健室は、病院のかわりではありません。緊急の手当や健康上の相談を受けたり生徒自身が健康管理をできるように指導することを目的としています。

薬の必要な人は、主治医の指示による薬を持たせてください。

エ 登下校を含め、学校管理下で起こった事故等に関しては、医療費や見舞金を支給する制度として「日本スポーツ振興センター」に加入しています。

(費用は平成20年度460円の予定で学校納入金より集めます。) 加入については学校でまとめて提出いたしますが、治療に要した費用が、5000円未満の場合は対象外になります。

オ 緊急時の連絡

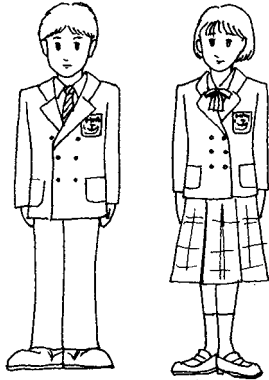
緊急の場合に、保護者との連絡がつかず困ることがあります。勤め先・外出先などの電話番号はお子さんにも知らせておいてください。

5 入学に備えて

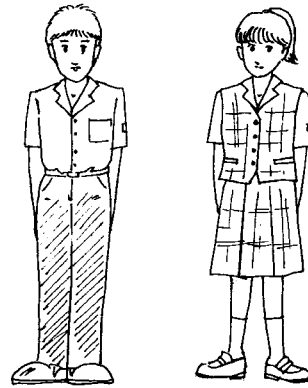
港中学校では服装・持ち物等については次のように決めています。参考にしてください。

①標準服に関して

冬服（4月～5月）
（10月～3月）



夏服（6月～9月）



※男女ともブレザーはダブルの6つボタン。

（男子は袖に2つボタン）

※男子は白のワイシャツ、女子は白の丸襟のブラウス（普通のワイシャツも可）を着用。

※女子はブラウスの上に指定のベストを着用。

※男子はネクタイ、女子はリボンをつける。

※女子のスカート丈は、ひざにかかるくらいの長さ。

※男女とも白の開襟シャツ（普通のワイシャツも可）で左袖に学年色の布章をつける。

※女子は指定のベストを着用する。

※男子ネクタイ、女子リボンはつけない。

※シャツをきちんと入れ、ボタンをしめる。

※女子のスカート丈は、ひざにかかるくらいの長さ。

（松坂屋、サンモードで港中学校の標準服を扱っています）

・靴 黒・茶色の革靴または運動靴

・靴下 男女とも白の靴下

・鞆 学校で指定したもの（港バッグ）

・履物 教室では上履き、体育館では体育館履きを、いずれも学校指定のものを使用します。

・防寒着 セーター 紺、黒、灰、茶、白でVネック（ネクタイ・リボンが見えるもの）
カーディガンは不可。

コート 紺、黒、灰、茶それに近い色で、形は中学生らしいもの。（Pコートやダッフルコート）

・体操着 学校で指定したマークの入ったものを使用します。

※鞆、履物、体操着につきましては2月21日（木）16:00～17:30

校内で業者が出張販売します。（港中、1階生徒昇降口付近）

・その他 入学後教科担任の先生からノートの指示などがあります。辞書、参考書、問題集等は学校で全員に使用させるものがありますから、入学後教科担任の先生に相談して購入してください。

②学校納入金に関して

学校への学校納入金は原則として総額を月割にして、湘南信用金庫の学費自動支払いを利用します。

平成19年度1年生の場合 (年間合計56,150円〔教育振興会費を除く〕)

学年積立金	35,000円	5回に分けて(7月~11月)
副教材・諸費等	16,410円	2回に分けて(5、6月)
生徒会費	1,140円	5回に分けて(7月~11月)
PTA会費	3,600円	6回に分けて(6月~11月)
教育振興会費	一口1,800円(申し込み口数による金額)	7回に分けて(5月~11月)

※1年生野外学習費用(19年度20,000円)は別途現金で徴収いたします。

6 入学式に関して

◎日 時

平成20年4月7日(月)

13:30~ 開式 (13時15分までに受付を済ませてください)

◎場 所

横浜市立港中学校 体育館

◎時 程

受 付 13:00~13:15

受付で名簿確認後、クラス編成名簿を受け取り、生徒は教室に、保護者は体育館に入場してください。

入学式 13:30~14:00

入学式後は教室で学級会活動、保護者は体育館で新入生保護者会を行います。

学級会活動 14:10~15:00

下校予定は 15:00頃です。

◎持ち物

保護者 スリッパ、筆記用具

生 徒 通学用バッグ(当日配布される教科書などを入れます)
上履き、筆記用具

◎その他

※欠席の場合は、13:00までに港中学校に必ず連絡してください。

(TEL 681-3618)

〈メモ欄〉

